

第 32 期 第 10 回静岡県青少年環境整備審議会会議録（要旨）

第 2 部会第 4 分科会（図書）

日 時	令和 7 年 10 月 8 日（水）午前 10 時 00 分から午前 11 時 30 分まで
場 所	県庁西館 8 階教育委員会第 2 会議室
出席者 職氏名	委 員 大石健二(分科会長)、今岡多恵、加藤良玄、桜井幸彦 事務局 社会教育課

1 受付、出席者の確認

2 定数確認

委員総数 6 人中 4 人の出席により、委員の半数以上が出席したため、審議会規則の規定に基づき、会の成立が確認された。

3 議事

(1) 優良図書推奨諮問に関する審議

分科会長：各委員の意見を踏まえながら、推奨可否、推奨対象、推奨基準を決定していく。

ア 図書名「やなせたかしの生涯 アンパンマンとぼく」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。こどもから大人まで誰でも知っている「アンパンマン」が、両親、弟を失い、さらに戦争の悲惨な体験から生まれたことに驚かされる。世に認められたのが 70 歳頃ということで、信念を持って地道に仕事をするのが報われるという大切なことを学べる。推奨対象は小学校高学年、推奨基準は (2) (7)

委員：推奨する。多くの困難が降りかかっても、誠実に、そしてユーモアをもって生きる姿が描かれており、困難さを抱え、悩むことの多い中高生にそっと寄り添いつつも励ましを与えてくれる本である。推奨対象は中学生以上、推奨基準は (2) (4)

委員：推奨する。色々な経験、そして人との出会い、これが一番の財産であること、又、1 人で生きてはいけないことを教えてくれる。推奨対象は中学生以上、推奨基準は (1) (2)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は中学生。推奨基準は (2) とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 中学生
- c 推奨基準 (2)

イ 図書名「改正 3 版 世界の国旗図鑑 歴史とともに進化する国旗」

(ア) 審議内容

委員：広く世界に関心を持ち始める年頃に、各国の歴史や文化を学ぶ入り口になり得る一冊。年齢問わず、読むことが出来る本。推奨対象は小学校中

学年、推奨基準は(3)(4)

分科会長：欠席委員の2人も推奨している。推奨対象に若干の相違が見られるが、ほかの委員はどうか。

委員：好きな人は好きな本である。悪い理由がない。

委員：見ているだけでも楽しい本。読んで理解するとなると小学校高学年からかと思うが、見て楽しむのであれば小学校中学年でも可能かと思う。

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(3)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 小学校中学年

c 推奨基準 (3)

ウ 図書名「こうして、ともに、いきている」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。同じ所に住み、同じものを食べる異なる種類の動物が共に生きていくための工夫をしている様子をダイナミックな絵で紹介をしている。最後に、人間が他の生き物と共存できていない様子が描かれており、共に生きるために何が必要なのかについて考えるきっかけを与えてくれる一冊である。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(1)(2)

委員：推奨する。弱肉強食といわれる自然界で食べ分けが行われていること、それがお互いの命をつなげていること、このことが判っていない人が多い。これを知ることによって、我々が食だけでなく生きていく上で色々なことを考えさせられる。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(2)(6)

分科会長：欠席委員は、「人間が他の生き物のすみかや、食べ物を奪い人間だけが共存できていないことを考えさせられる本で、小学校で読んでほしい」旨で推奨している。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(1)(2)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(2)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 小学校低学年

c 推奨基準 (2)

エ 図書名「このほしのこども」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。全体的に暗い感じで、気持ちが落ち込む気がした。しかし、世界各地で戦争が行われこどもが被害に遭っている。平和な日本だからこそ、こどもたちに現実を理解させるべき。推奨対象は中学生、推奨基準は(1)

委員：推奨する。柔らかい絵のタッチで、読者に戦争の恐怖を与える強い表現

はされていないが、戦争の悲惨さがしっかり伝わる絵本である。作者の真意を理解するうえで、物事を客観的に考えることが可能になり始める小学校中学年以上に推奨したい。推奨基準は(1)(2)

分科会長：欠席委員は、「懐かしいような温かい絵と言葉にあふれた絵本。特に子どもたちが光に向かって歩いて行くところ、朝日を見つめているところ、海の景色など、平和への希望が満ちあふれている。読み聞かせにも良い。」旨で推奨している。推奨対象は(1)(2)

委員：絵が暗い感じはあるが、小学校高学年くらいからでないと内容がわからない。

委員：パッと読んで、戦争の話かわからないので、内容を理解出来る小学校高学年くらいからでいいのではないかな。

委員：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校高学年、推奨基準は(1)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 小学校高学年

c 推奨基準 (1)

オ 図書名「タケシのせかい」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。「ウェルビーイング」は、「1人ひとりが、自分らしく、いきいきと生き、幸せを実感すること」で、この絵本の目指していること。小学校中学年には理解できないかもしれないが、絵本を読み、ただ面白かったでも良いのではないかな。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(2)(5)

分科会長：欠席委員の2人は、「この本の意図するところを理解するには小学校高学年から」「独特の長谷川さんの絵とタケシが秘密の箱を開けることをわかって父が仕掛ける質問がとても面白い」旨で推奨している。

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(2)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 小学校中学年

c 推奨基準 (2)

カ 図書名「やくそく ぼくらはぜったい戦争しない」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。「戦争は絶対にしない」という強いメッセージだけでなく、大切な人を思う気持ちがダイレクトに伝わる絵本。後書きの部分も含めて学び取ることを考えると小学校中学年以上ですが、絵本自体は小括弧

低学年から対象にした方が良く考える。推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(1)(2)

委員：推奨する。人間の持っている善の心を呼び起こし、温かさと悲しさを感じさせる。大人にも読んでほしい作品である。推奨対象は小学校低学年から、推奨基準は(1)(2)

委員：推奨する。身近な祖母の存在から説き起こし、戦争や核兵器の悲惨さと恐ろしさ、平和の尊さを訴えるだけでなく、お年寄りへの敬意を育むと言う点でも意義深い内容と感じた。推奨対象は小学校低学年から、推奨基準は(1)(2)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校低学年、推奨基準(1)(2)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校低学年
- c 推奨基準 (1)(2)

キ 図書名「じゅんばん、じゅんばん、じゅんばんですよ」

(ア) 審議内容

委員：推奨にはあたらない。表現が比喩的で難しく、メルヘンがこどもたちに受け入れられるのか、疑問のところがある。

委員：推奨する。四季のうつろいや生き物同士の関わりが、分かりやすく繊細に表現されており、好感を持った。抽象度が高く、小さな読者に見れば背伸びした感じを持った。欠席した委員も表現が難しいと感じているようであれば、あえて推奨しなくてもいいかもしれない。推奨対象は幼児、推奨基準は(1)(2)

委員：表現の難しさがあるが、題名のリズムカルなところはこどもが好きな点かもしれない。

分科会長：推奨意見が分かれています、表現が難しいという意見があるので、推奨にはあたらないとします。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象
- c 推奨基準

ク 図書名「パクッとパセリ」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。パセリを残す人が多いが、作った農家の気持ちを考えると、残さず食べてほしいもので、少しでも気にすることもや保護者が出てく

ればいい。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(2)

委員：推奨にはあたらない。オムライスにおいて主役ではないパセリに目を向けさせ、視野を広く持つことの重要性等を訴える大筋事態に異議はない。ただ、「どこかのくにのしんし」が発する言葉がカタカナ表記で、それをこどもたちがまねをしているが、非ネイティブ日本語話者の発語をカタカナ表記するのは、今日では差別的・侮辱的との批判もあるので、当審議会として積極的に推すには躊躇を感じる。

分科会長：欠席した委員は、「絵も大変柔らかく、優しい絵で、読んだ後に温かい気持ち広がっていく。パセリの描き方もとても上手で、苦手なこどもも食べようと思えるような絵本で推奨する」旨でした。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(2)

分科会長：意見が分れておりますが、懸念ありとの意見もあるため、本審議会では推奨しないをしたい。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象
- c 推奨基準

※ 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例による推奨基準

- (1) 生命を尊重する心を育むもの
- (2) 他人を思いやる心や感動する心などを豊かな人間性を育むもの
- (3) 正しい知識や技能を習得し、活用する力を育むもの
- (4) 自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質を育むもの
- (5) 家族、地域、郷土を愛する心を育むもの
- (6) 社会生活に必要な良識と倫理観念を育むもの
- (7) その他特に青少年の健全育成に役立つもの

(2) 有害図書類指定に関する審議

ア 緊急指定された次の図書類について報告を受けた。

番号	種別	図書類名	発行所	指定日	通知番号
1	雑誌	るんるんナビマガジン MARCH. 2025No. 272	(有)メイツ	R7. 3. 12	教社第 590 号
2	雑誌	実話ナックルズ 4 月号	(株)大洋図書		
3	雑誌	るんるんナビマガジン APRIL. 2025No. 273	(有)メイツ	R7. 4. 7	教社第 20 号
4	雑誌	るんるんナビマガジン MAY. 2025No. 274	(有)メイツ	R7. 5. 13	教社第 93 号
5	雑誌	実話ナックルズ 6 月号	(株)大洋図書		

6	雑誌	るんるんナビマガジン JUNE. 2025No. 275	(有)メディアックス	R7. 6. 5	教社第 152 号
7	雑誌	るんるんナビマガジン JULY. 2025No. 276	(有)メディアックス	R7. 7. 8	教社第 210 号
8	雑誌	実話ナックルズ 8 月号	(株)大洋図 書		
9	雑誌	るんるんナビマガジン AUGUST. 2025No. 277	(有)メディアックス	R7. 8. 7	教社第 269 号
10	雑誌	るんるんナビマガジン SEPTEMBER. 2025No. 278	(有)メディアックス	R7. 9. 9	教社第 319 号
11	雑誌	実話ナックルズ 10 月号	(株)大洋図 書		

イ 質疑内容

委員；この２種類がずっと指定されている理由は为什么呢。

事務局；この２種類は、個別指定として有害指定している本となります。その他、わいせつな姿態又は行為の写真、複製物、描写した絵の割合が２０ページ以上の本は包括指定として、審議をすることなく有害図書と指定しております。

委員；承知致しました。

分科会長；特に意見がないようなので、報告を了承する。

4 閉会